キレイ
と暮らす。

水まわり商品（バスルーム・キッチン・洗面化粧台）の

お手入れガイド

TOCLAS

キレイを保つために覚えておきましょう！

● お手入れのコツ

▼ついた汚れはすぐに落としましょう

ついてすぐなら落としやすい汚れも、時間が経つと乾燥してこびりついたり、ベタベタ・ヌルヌルした汚れへと変化します。多くの汚れは、ついてすぐなら簡単に落とすことができます。

▼定期的なお手入れも忘れずに

毎日のお手入れと、週１回・月１回などの定期的なお手入れを組み合わせ、効率的にお手入れしましょう。

▼材質と汚れに合ったお手入れを

お手入れ箇所の材質と汚れの程度や種類によって、使用する洗剤や道具が異なります。適切なものを選ぶことが大切です。

▼からぶきすると、よりキレイが長続き

水道水には、カルシウム分などが含まれており、水滴を放っておくと水アカが付着します。ちょっと面倒でも、からぶきしておくとキレイを保つことができます。

● 基本のお手入れ

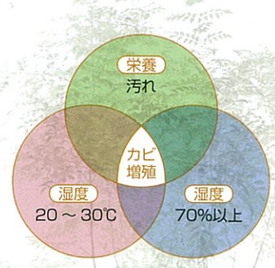
中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
硬めのスポンジやブラシで力を入れてゴシゴシこすると、製品表面にキズがつき、そこに汚れが入り込んで取れなくなってしまいます。汚れを見つけたら、早めにお手入れしましょう。

● カビについて

カビの発生原因を理解しきちんと予防することで、カビを生えにくくすることができます。

～発生原因～

・温度 20 ～ 30℃
・湿度 70% 以上
・栄養分（皮脂汚れなど）
の３つの条件で、発生・増殖します。



～予防策～

「温度を下げる」「湿度を下げる」「栄養分（皮脂汚れなど）をなくす」の３つが大切。特に浴室は、カビにとって都合のよい条件が揃っています。少し面倒でも、最後に入浴した人が次のことをしておくと、カビ予防に効果があります。

1. 壁・目地・床などについた汚れを、熱めのお湯で洗い流します。
2. 水をかけて、浴室内の温度を下げます。
3. からぶきして、水分をふき取ります。
4. 窓を開ける・換気扇をまわすなど、浴室内の換気も忘れずに。

～カビの除去～

カビが生えてしまったら、カビ取り剤を使って除去します。
カビ取り剤の効果が低下しないよう、カビ以外の汚れを落として水分をふき取ってから、カビ取り剤を使用しましょう。

INDEX 目次

はじめに
キレイを保つために
　覚えておきましょう…… 1
知っておきたい洗剤のこと… 3
表示について…… 5
お手入れの道具…… 6

バスルームのお手入れ
バスルームのお手入れ…… 7
浴槽まわり…… 8
水栓まわり…… 11
収納棚…… 11
鏡…… 12
フロアまわり…… 13
壁・天井…… 15
ドアまわり…… 16

キッチンのお手入れ
キッチンのお手入れ…… 17
シンク・カウンターまわり … 18
ガスコンロ・
　IH クッキングヒーター… 21
レンジフード…… 23
キッチンパネル・扉…… 24

洗面化粧台のお手入れ
洗面化粧台のお手入れ…… 25
洗面ボウル・カウンター… 26
鏡のお手入れ…… 27
水栓まわり…… 28
キャビネット…… 28

アフターサービス
お手入れの記録…… 29
アフターサービスのご案内 … 30

知っておきたい洗剤のこと

洗剤を使うときは

- 洗剤に記載された注意事項を守り、正しく使いましょう。
- あらかじめ、変色等がないか目立たない箇所で試してみましょう。
- 洗剤を使ったら、しっかり洗い流しましょう。洗剤が残っていると、部材が変形・変色するおそれがあります。

研磨材入り洗剤を使うときは

注意

バスクリーナー（トクラス製）やクリームクレンザーなどの研磨剤は、“汚れを研磨して落とすタイプの研磨材入り洗剤”です。こびりついてしまった水アカ汚れなどを落とす場合に役に立ちますが、多用したり強い力でこすったりすると、製品にキズがつく、またはツヤがなくなる場合があります。

Point!

バスクリーナー（トクラス製）やクリームクレンザーでお手入れするときは、

①汚れの部分を円を描くようにやさしくこする
②数回こすったら布でふき取り、汚れの落ち具合やキズがついていないかを確認する

この作業を繰り返しましょう。一度で汚れを落とそうとしないことが大切です。
お手入れの最後に、研磨剤をきちんと落とすことも忘れずに！

まぜるな危険

複数の洗剤の同時使用は、要注意！

洗剤は混ぜて使用しないでください。特に漂白剤などの塩素系洗剤と、トイレ用洗浄剤に多く用いられる酸性タイプの洗剤を混ぜると、有害な『塩素ガス』が発生し、大変危険です。

塩素系
- カビ取り剤
- 漂白剤など

＋

酸性
- トイレ用洗浄剤
- クエン酸など

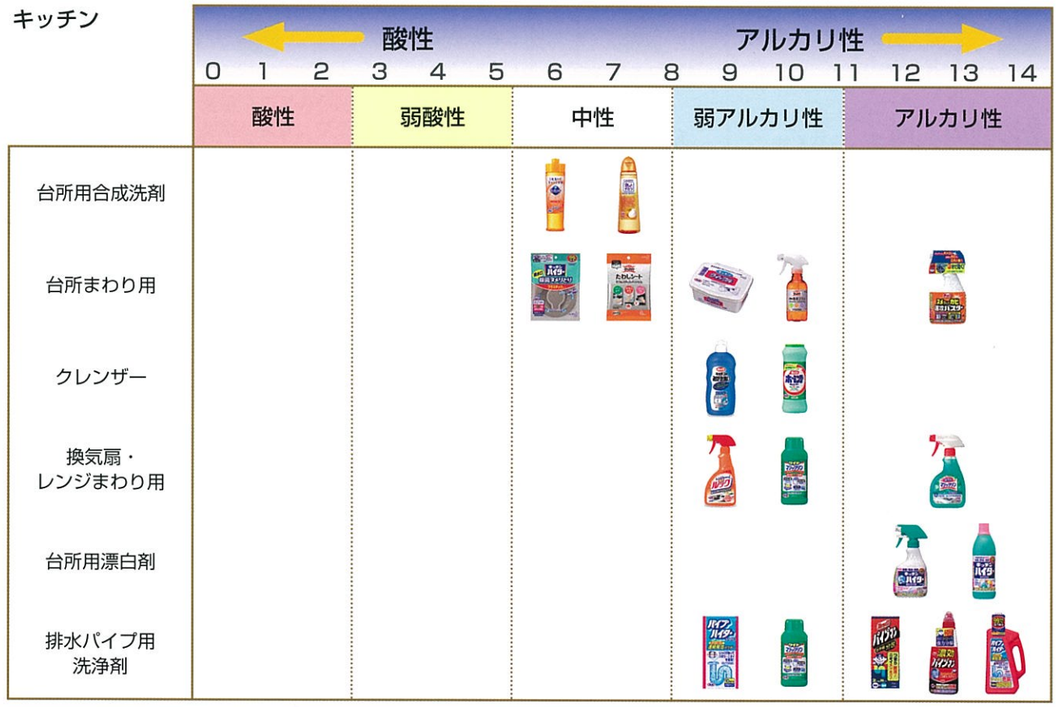
＝ 有毒 塩素ガス発生 **危険**

洗剤・洗浄剤の液性と用途

pH	酸性 0 1 2		3 4 5	弱酸性	6 7	中性	8 9 10	弱アルカリ性	11 12 13 14	アルカリ性
液性	酸性		弱酸性		中性		弱アルカリ性		アルカリ性	
汚れの種類	こびりついた石けんカスや水アカ		湯アカ 石けんカス		ついてすぐの軽い汚れ		皮脂汚れ		シミ 油汚れ	
長所	こびりついた石けんカスや水アカに対する効果が高い		石けんカス汚れに効果がある		材質への影響が比較的少なく、広範囲の汚れに適応				油汚れに対する効果が高い	
短所	• 材質に与えるダメージ大（特に金属には影響大） • 皮膚や目への刺激が強い “まぜるな危険”表示のある塩素系の洗剤とは絶対に混ぜない。クエン酸・酢などの液残りにも注意！						• 材質に与えるダメージ大 • 皮膚や目への刺激が強い “まぜるな危険”表示のある塩素系洗剤が多い。この表示があるものは、酢や酸性洗剤とは絶対に混ぜない！			

参考：キッチン・バス工業会「洗剤の知識」

一般的な洗剤・洗浄剤の液性区分



参考：キッチン・バス工業会「洗剤の知識」

表示について

■本冊子で使用する洗剤を、以下のイラストで示しています。

● 浴室・洗面化粧台用の洗剤

浴室用洗剤
【中性】

浴室や洗面化粧台で使われる一般的な洗剤です。湯アカや石けんカス汚れを落とします。

浴室用クリームクレンザー
【弱アルカリ性】

しつこい汚れを研磨して落とします。材質への影響が極力少ないものを選びましょう。

風呂釜用洗浄剤
【弱アルカリ性】

風呂釜の追いだき配管・ジェット噴流配管のお手入れに使用します。

カビ取り剤（塩素系）
【アルカリ性】

浴室のカビを除去し、漂白・殺菌します。使用上の注意をよく読み、正しく使いましょう。

ガラス用洗剤
【弱アルカリ性】

洗面化粧台の鏡表面についた汚れの除去に使用します。

住宅用洗剤
【中性・弱アルカリ性】

洗面化粧台の鏡や扉などに使用できます。使用上の注意をよく読み、正しく使いましょう。

● キッチン用の洗剤

台所用洗剤
【中性】

食器や調理器具汚れの除去に使用します。

クリームクレンザー
【弱アルカリ性】

しつこい汚れを研磨して落とします。材質に影響が極力少ないものを選びましょう。

レンジまわりの洗剤
【弱アルカリ性】

ガスコンロや換気扇など、しつこい油汚れに使用します。つけ置きタイプと吹きつけタイプがあります。

漂白剤（塩素系）
【アルカリ性】

除菌・漂白・洗浄が同時にできます。使用上の注意をよく読み、正しく使いましょう。

パイプ洗浄剤
【弱アルカリ性】

塩素系のものは、金属部品を腐食させるおそれがあるため、注意が必要です。

住宅用洗剤
【中性・弱アルカリ性】

キッチンの扉などに使用できます。使用上の注意をよく読み、正しく使いましょう。

● その他の洗剤

バスクリーナー（トクラス製）

こびりついた水アカを落とすことができる、ペースト状の研磨材です。人造大理石のバスタブや洗面ボウルのツヤの回復にも効果を発揮します。

マーブルワックス（トクラス製）

マーブルシンク・カウンター用のワックスです。シンクやカウンター表面を被覆することにより汚れがつきにくくなり、お手入れが簡単になります。

ピカール（日本磨料工業製）

液状の金属磨き剤です。特に、金属部品の汚れ・くすみ（水アカなど）の除去に効果があります。

鏡の鱗状痕落し（高森コーキ製）

鏡にこびりついたガンコな水アカ落としに効果的です。ただし、うつくしミラー、クリアコートミラーには使用できません。

万能Jrくん（マルシン製）

水栓金具などの水アカや洗面ボウルなどの毛染め剤の除去に適しています。うつくしミラー・クリアコートミラーには使用できません。

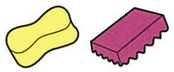
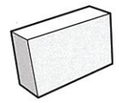
■バスクリーナー・マーブルワックス・・・トクラスオンラインショップで購入が可能
■ピカール・鏡の鱗状痕落し・万能 Jr くん・・・ホームセンターやインターネットからの購入が可能

■本冊子で使用するお手入れ頻度の目安は、以下のイラストで示しています。

発生時　毎日　週1回　月1回　月2回　3か月に1回

お手入れの道具

効率よくお手入れするために。揃えておくと便利な道具です。
お手入れする場所や汚れの度合いに合わせ、使い分けましょう。

種類	用途など	種類	用途など
スポンジ  浴室用　台所用	浴槽など広い部分のお手入れには、やわらかく大きめなものがおすすめ。	ゴム手袋 	洗剤による手荒れやケガの防止に。液だれしないよう、手首でひと折りするのがコツ。
メラミンスポンジ 	洗剤を使わずに、水栓金具などの金属部分の水アカ汚れを落とすことができます。	古歯ブラシ 	すき間や溝のお手入れや、こびりついた汚れを落とすのも得意。使い古した歯ブラシはとっておきましょう。
ナイロンたわし 	マーブルシンク・カウンターのガンコな汚れに効果的です。 ※ナイロンたわしでこすった後は、必ずマーブルワックスを塗りましょう。	スクイージー 	浴室の壁や床についた水滴を取るための道具です。水アカのこびりつきを防ぐのに効果的。窓掃除にも使います。
やわらかいブラシ 	浴室フロアの凸凹面のお手入れ用に使用します。ブラシの材質は、ポリプロピレン製のやわらかいものを選びましょう。	やわらかい布 	ぞうきんや使い古したタオルやTシャツなど。適当な大きさに切り揃えておくと便利です。
巻きフタ用ブラシ 	巻きフタの凹凸に毛先が入り込む形状です。ブラシの材質は、ポリプロピレン製のやわらかいものを選びましょう。	吸水性のよい布 	入浴後のからぶきに使用します。
柄のついたスポンジ 	天井や壁上部など、手の届かない場所に使用します。	古新聞紙 	窓掃除や汚れたものを置くときなど、広い範囲で活躍してくれます。

家族みんなが使うお風呂は、いつもキレイにしておきたいもの。大事なのは、毎日のちょっとしたお手入れです。

お手入れは
「汚れたらすぐ」が基本。
定期的なお手入れと組み合わせ
キレイな状態を保ちましょう。

バスルーム全体を お手入れするときの 効果的な手順

天井 ▶ 壁・ドア ▶ 鏡・棚・水栓 ▶ 浴槽・カウンター ▶ フロア・排水口

汚れの種類とお手入れ方法

種　類（色）	発生場所	原　因	お手入れ方法
湯アカ（白〜灰色）	●浴槽（まわり） ●フロア ●壁	水道水に含まれるカルシウム分と、石けんや体の脂肪分が結合してできた石けんカス。	中性洗剤とスポンジで洗います。 浴槽やフロアのガンコな汚れには、バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーを使用します。
水アカ（白）	●鏡 ●水栓金具 ●ハンドグリップ	水道水に含まれるケイ酸やカルシウムなどのミネラル分が酸素などと反応して堆積したもの。	中性洗剤とスポンジで洗います。 水栓金具などの金属部品にはメラミンスポンジを使用します。
銅石けん（青）	●浴槽内側 ●水栓まわり	水道水や配管から溶け出した銅イオンと石けんや皮脂が反応してできたもの。	中性洗剤とスポンジで洗います。 ガンコな汚れには、バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーを使用します。
もらいサビ（茶）	●浴槽（まわり） ●カウンター ●フロア	ヘアピンなどの鉄製品や水道水に含まれる鉄分から出るサビ。	バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーとやわらかい布で、軽くこすり洗いします。
カビ（黒）	●目地 ●フロアまわり	温度・湿度・栄養分の３つが揃うと発生。石けんカスや皮脂などが栄養分となり増殖。	中性洗剤とスポンジで汚れを落としてから、水分をふき取ります。 その後、カビ取り剤を使用します。
赤色酵母（ピンク〜赤）	●床・排水口 ●シャワーホース ●風呂フタ ●ドアレール部分	温度・湿度・栄養分の３つが揃うと発生。石けんカスや皮脂などが栄養分となります。増殖が速く、しつこいカビの発生シグナルとなります。	中性洗剤とスポンジで洗います。 落ちないときには、カビ取り剤を使用します。

浴槽まわり

浴　槽

湯アカは、放置して乾くと落としにくくなります。
浴槽のお湯を抜いてすぐにお手入れすると、比較的簡単に落とすことができます。

毎日
①スポンジで軽くこすり洗いします。
②シャワーをかけて、汚れを洗い流します。

浴槽表面が湯アカでザラつき始めたら

発生時

①中性洗剤とスポンジで軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

ガンコな汚れは…

発生時

①汚れている部分に中性洗剤を吹きつける、または洗剤をしみこませたティッシュペーパーやキッチンペーパーで汚れの部分を湿布します。
②２〜３分放置した後、浮いてきた汚れをスポンジでこすり洗いします。
③それでも落ちない場合は、バスクリーナーやクリームクレンザーをつけ、軽くこすります。
④洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

（→ P5）

もらいサビを取る

発生時

①バスクリーナーや粒子の細かいクリームクレンザーをつけたやわらかい布で、軽くこすります。
②キレイな布でふき取ってから、洗い流します。
※市販のサビ取り剤が有効な場合もあります。

（→ P5）

ハンドグリップの汚れ・くすみ（水アカなど）を取る

発生時

①バスクリーナーや金属磨き剤、または万能クリーナーをつけたやわらかい布で軽くこすります。
②キレイな布でふき取ってから、洗い流します。
③からぶきしておくと、水アカの付着を防ぐことができます。

（→ P5）

注意　お手入れに使用する洗剤や道具について

- 浴室のお手入れには、浴室用洗剤（中性）と浴室用スポンジを使いましょう。酸性・アルカリ性などの強い洗剤や、キッチン用のクレンザー・たわしなどは材質を傷つけるおそれがありますので、使用しないでください。
- バスクリーナーやクリームクレンザーには研磨剤が入っているため、こする強さによっては製品にキズがつく、またはツヤがなくなるなどのおそれがあります。中性洗剤とスポンジでこまめにお手入れする習慣をつけましょう。

注意　風呂水清浄剤（ジクロロイソシアヌル酸を含むもの）

風呂水清浄剤を高濃度で使用すると、排水栓のゴムの劣化やステンレスなどの金属部品が腐食する場合があります。排水栓から離れた場所に清浄剤を入れてよくかき混ぜ、完全に溶かしてください。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

浴槽まわり

浴槽排水口

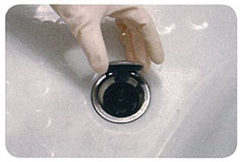
浴槽排水口に髪の毛やゴミ汚れがたまると、排水栓からの水漏れの原因となります。こまめにお手入れしましょう。

浴室用中性

週1回

①排水ボタンを押して、排水栓を開けます。

②排水栓のフタを引き上げながら、少し傾けて外します。
③排水栓のフタのゴム部分と排水口にたまった髪の毛やゴミを歯ブラシ等で取り除きます。



④元へ戻すときは、排水ボタンを押して“閉”状態にし、フタの裏側にある穴を排水ジョイントの軸に合わせ押し込みます。

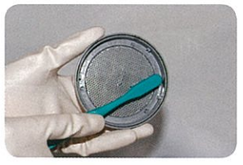
循環口

フィルターに湯アカや髪の毛、入浴剤などの成分がたまると目詰まりを起こし、湯沸かし機能を損なう場合があります。

浴室用中性

週1回

①フィルターを「はずす」の方向に回して取り外します。



②外したフィルターと浴槽の循環口のゴミを、歯ブラシなどで取り除きます。
③フィルターを元の位置に取り付けます。
※汚れが気になる場合は、中性洗剤で洗ってください。洗剤が残らないよう、しっかり洗い流しましょう。

追いだき配管

追いだき配管内に付着した湯アカが浴槽内に出てくる場合があります。市販の風呂釜用洗浄剤（1 つ穴用）を使用して、配管内もお手入れしましょう。
詳しくは、風呂釜・給湯器メーカーの取扱説明書をご確認ください。

風呂釜用洗浄剤

ジェット噴流配管

ジェットバス機能がついている場合は、吸込口や噴出口および配管内のお手入れが必要です。
詳しくは、各機器の取扱説明書をご確認ください。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

浴槽まわり

カウンター

カウンター上は水滴が残りやすい場所。
入浴後にさっとからぶきしておくとよいでしょう。

浴室用中性

汚れがついたら…

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

バスエプロン カウンターエプロン

バスエプロン・カウンターエプロンは、石けんカス汚れがつきやすい箇所です。放っておくとこびりついてしまうため、きちんとお手入れしましょう。

浴室用中性

毎日 入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流しておきます。

週1回

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

目地

シリコンや軟質塩ビなどのやわらかい目地にはカビが深く根を張る可能性があり、侵食が進むほど取り除くことが難しくなります。

浴室用クリームクレンザー　カビ取り剤

発生時

①歯ブラシにバスクリーナーまたはクリームクレンザーをつけ、軽くこすります。
②洗剤をやわらかい布でふき取り、しっかり洗い流します。

③軽くこすっても落ちないときは、市販のカビ取り剤をしみこませたティッシュペーパーやキッチンペーパーで湿布し、15 ～ 30 分後にふき取ります。
※カビが取りきれない場合には、③を繰り返します。
④カビ取り剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

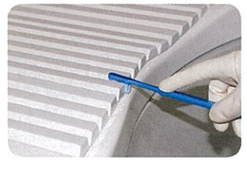
巻きフタ

風呂フタに飛び散ったシャンプーなどの汚れは、しっかり洗い流しておきましょう。

浴室用中性　浴室用クリームクレンザー

週1回

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

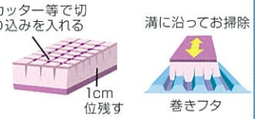


③中性洗剤で落ちない汚れは、バスクリーナーやクリームクレンザーをスポンジにつけ、軽くこすり洗いします。
※凹部分や細かい部分は歯ブラシを使います。
④洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。
※月に 1 回は、外で陰干しをしましょう。
※合わせフタも、同じようにお手入れします。

（→ P5）

ちょっとひと工夫で巻きフタ掃除が簡単に！

ナイロンたわしつきスポンジに約 1 センチ間隔の切れ込みを縦横に入れる（底は 1 センチ程度残る位）だけで、巻きフタ用スポンジのできあがり。お手入れがぐんと楽になりますよ。

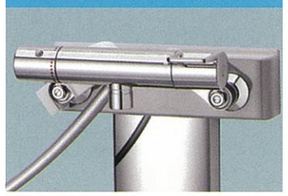


※ナイロンたわし面は使用しないでください。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

水栓まわり

水栓金具



水栓金具についた水滴を放置しておくと、水アカや石けんカスが付着して光沢がなくなります。

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流してから、からぶきします。

汚れがついたら…

①中性洗剤とスポンジ、またはメラミンスポンジで軽くこすります。
②洗い流してから、からぶきします。

こびりついて取れない汚れは…

①バスクリーナーや金属磨き剤、またはクリームクレンザーをやわらかい布につけ、軽くこすります。
②キレイな布でふき取ってから、洗い流します。
③水滴を残さないよう、からぶきします。

(→ P5)

シャワーヘッド シャワーホース

シャンプーなどの汚れがこびりつく前にとっておきましょう。
最後に入浴した人がシャンプーなどを洗い流し、からぶきしておきます。

水アカや石けんカスがついたら…

発生時

①中性洗剤とスポンジで、シャワーヘッドをやさしくこすり洗いします。

②ホースを洗うときは、スポンジでくるむようにします。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

カビが発生したら…

発生時

①中性洗剤を含ませたキッチンペーパーを、ホースの汚れた部分に巻いて湿布します。
②20 ～ 30 分程度おいて、汚れが浮き上がってきたら中性洗剤をつけたスポンジや歯ブラシで軽くこすります。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

収納棚

収納棚

収納棚は、石けんカスやシャンプーなどの汚れがつきやすい部分です。
定期的なお手入れを心がけましょう。

週1回
①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

鏡

ご注意ください！　通常の鏡とうつくしミラーとでは、お手入れの方法が異なります。

通常の鏡

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流してから、からぶきします。

Point!　水アカの付着を防ぐ、もっとも効果的な方法です。入浴後には、必ず行いましょう。

週1回
①中性洗剤とスポンジで軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないようしっかり洗い流して、からぶきします。

水アカがこびりついたら…

①クリームクレンザーをつけたスポンジや布で、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないようしっかり洗い流して、からぶきします。
③クリームクレンザーでも取れないときは、市販の「鏡の水アカとり剤」を使用します。

(→ P5)

注意
- 鏡表面に細かなキズがつく場合があります。商品に記載されている使用方法を確認のうえ、正しくお使いください。
- うつくしミラーには使用できません。

うつくしミラー

うつくしミラーの表面には、親水性のフィルムが貼られています。
シャワーをかけると表面に薄い水膜ができ、くもりを防いでくれるだけでなく、水アカなどの汚れの付着を防ぐはたらきも持っています。

毎日
①入浴の際、はじめに鏡表面に水をかけてぬらします。
※水をかけることで、表面に水膜ができてくもりにくくなります。
②入浴後、再度表面に水をかけ、シャンプーなどの汚れを流しておきます。

週1回
①鏡表面が乾いている場合はぬらします。
②中性洗剤を吹きつけ、やわらかいスポンジで軽くこすり洗いし、５分程度放置します。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

注意
毛染め剤がついてしまったら…
毛染め剤や整髪料などがうつくしミラー表面についた場合には、すぐに上記のお手入れ方法で洗ってください。そのまま放置すると、取れなくなる場合があります。

注意
鏡表面にキズがつきます。絶対に使わないでください！！
- ナイロンたわしなどの硬いもの
- バスクリーナー、クリームクレンザーなどの研磨剤入り洗剤や歯磨き粉
- スーパークリーナー　万能 Jr くん
- ベンジン、シンナー、強酸・強アルカリ性薬品

鏡にできる黒い斑点は何？？

ガラス裏面の銀幕が腐食したもので、一般に“シケ”と呼ばれます。一度発生してしまうと、落とすことは不可能です。腐食を防ぐためには、鏡の水分や汚れ・洗剤等をこまめにふき取ることが大切。
特に、鏡の周辺でカビ取り剤を使用した場合には、よく洗い流しておくなど注意が必要です。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

フロアまわり

フロア

シャンプーや石けんカス汚れが付着したままだと、水はけが悪くなり乾きが遅くなります。こまめなお手入れを心がけましょう。

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流しておきます。

週1回

①中性洗剤を吹きつけ、スポンジや毛先のやわらかいブラシで軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

こびりついて取れない汚れは…

発生時

①中性洗剤を汚れに吹きつけ、ティッシュペーパーやキッチンペーパーなどで湿布し、２～３分放置します。

②スポンジ（溝部分は毛先のやわらかいブラシ）で、こすり洗いします。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。
④それでも取れない場合には、万能クリーナーやクリームクレンザーをスポンジにつけて、軽くこすります。
⑤キレイな布でふき取ってから、洗い流します。

（→ P5）

毛染め剤がついてしまったら…

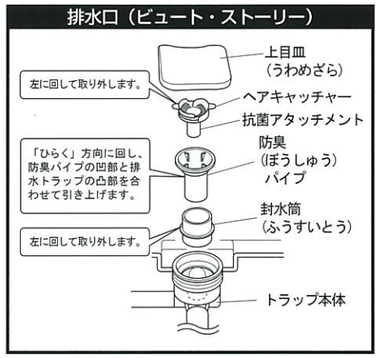
毛染め剤などがついてしまったときには、すぐにふき取り、上記のお手入れ方法で洗います。
着色跡が残った場合には、次の手順でお手入れします。
一度着色すると取りきれない場合があるため、注意が必要です。

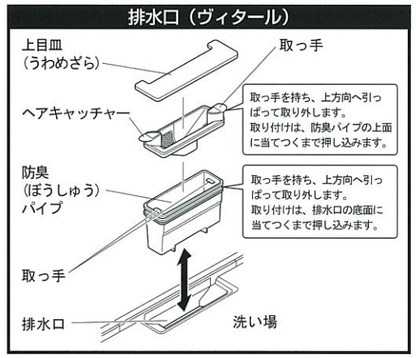
①無水エタノールをティッシュペーパーやキッチンペーパーなどにしみこませ、着色した部分を10分間程度湿布します。
※無水エタノールは薬局で購入が可能です。
②スポンジで軽くこすり洗いし、無水エタノールが残らないようしっかり洗い流します。
※取りきれない場合は、上記作業を繰り返してください。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

フロア排水口

ヘアキャッチャーに髪の毛やゴミがたまりすぎると、排水あふれが起こったり、ヌメリやカビが発生して悪臭の原因になります。髪の毛などのゴミをこまめに捨て、排水口内部と合わせて定期的にお手入れしましょう。





週1回

①上目皿、ヘアキャッチャー、防臭パイプ、封水筒の順に取り外します。

②取り外した部品および排水口内部を、中性洗剤とスポンジまたは歯ブラシで洗います。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。
④取り外しと逆の手順で取り付け、洗面器に一杯程度の水を流しておきます。

注意　ヌメリ取り剤の使用について

市販のヌメリ取り剤の多くは「塩素系」です。
これらを使用すると、ステンレスなどの金属部品が腐食する場合がありますので、注意が必要です。

排水トラップの役割

排水トラップは、下水からの汚臭や害虫が浴室内に入ってくるのを防ぐ役割をしています。
中に水がたまっている（これを封水といいます）のが、正常な状態です。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

壁・天井

壁

壁には、シャンプーや石けんカス汚れなどが付着しています。
汚れがこびりつく前に、お手入れしましょう。

浴室用中性

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流しておきます。

週1回

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

注意 壁にキズがつきます。絶対に使わないでください！！

- ナイロンたわしなどの硬いもの
- バスクリーナー、クリームクレンザーなどの研磨剤入り洗剤や歯磨き粉
- スーパークリーナー　万能 Jr くん
- ベンジン、シンナー、強酸・強アルカリ性薬品

しっとりからり壁（人造大理石）

他の壁には使用できない、クリームクレンザーが使用できます。

浴室用中性　浴室用クリームクレンザー

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流しておきます。

週1回

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

こびりついて取れない汚れは…

①バスクリーナーやクリームクレンザーをつけたスポンジで、軽くこすります。
②キレイな布でふき取ってから、シャワーで洗い流します。

（→ P5）

天　井

天井は手が届きにくく、お手入れのしづらい場所ですが、柄の長いブラシなどを使って定期的にお手入れしましょう。

浴室用中性

月1回

①柄の長いブラシに、布を巻きつけておきます。
②うすめた中性洗剤を布に含ませ、汚れを軽くこすります。
③固くしぼった布につけ替え、洗剤が残らないようふき取ります。
④最後に、乾いた布でからぶきします。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

ドアまわり

ドア

ドアの内側には、石けんカス汚れが付着しています。特に、ドア下部には汚れがこびりつきやすいため注意が必要です。入浴後、ドアに飛び散ったシャンプーなどの汚れを洗い流しておきましょう。ドアパッキンにはカビが発生しやすいため、からぶきをしておくとよいでしょう。

浴室用中性

毎日　入浴後、シャンプーなどの汚れを洗い流しておきます。

週1回

①中性洗剤とスポンジで、軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

注意 ドア枠に勢いよく水がかかると、浴室外に水が漏れる場合がありますので、注意してください。

ドア下枠排水部のお手入れ（3 枚引戸・片引戸）

①ドア下のカバーを取り外します。
②ゴミや髪の毛を、歯ブラシや綿棒などで取り除きます。
③カバーは、中性洗剤とスポンジで洗います。
④洗剤が残らないよう。しっかり洗い流します。
⑤外したカバーを取り付けます。
※ドアの種類によって、取り外し方法等は異なります。
　詳しくは、「浴室の取扱説明書」をご確認ください。

★入浴剤の使用ついて

- 入浴剤を使用の際は、商品に記載されている使いかたを守りましょう。
- 入浴後はなるべく早く排水して、浴槽や風呂フタに入浴剤が残らないよう、しっかりと洗い流しましょう。
- 近頃ではいろいろなタイプの入浴剤が売られていますが、一部の入浴剤については浴槽や部品を傷める可能がありますので、使用を避ける、またはよく注意してお使いください。

注意 次の入浴剤は使用しないでください。

- 酸性、アルカリ性、硫黄系（湯の花）の入浴剤
  浴槽や配管の損傷、金属部品の変色のおそれがあります。
- 白濁タイプの入浴剤
  循環口フィルターの目詰まりや、追いだき機能が停止するおそれがあります。

注意 次のものは、注意してご使用ください。

- ミネラルオイル入りの入浴剤や風呂水清浄剤（※ジクロロイソシアヌル酸を含むもの）
  部材の割れや変形・変色などの原因になります。

★アロマオイルの使用ついて

アロマオイルは植物から得られる精油で、芳香性・揮発性の高い物質です。
原液が付着すると、樹脂部品や塗装製品が変色する場合がありますので、注意が必要です。
万一原液が付着した場合には、浴室用洗剤（中性）で洗いましょう。洗剤をきちんと洗い流すことも忘れずに！

注意 注意の必要な部品

- 樹脂成形部品…エプロン・カウンター・収納棚・壁・天井・風呂フタ

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

明るくキレイなキッチンで、毎日のお料理を楽しく快適に。

お手入れは
「汚れたらすぐ」が基本。
定期的なお手入れと組み合わせ
キレイな状態を保ちましょう。

**キッチン全体を
お手入れするときの
効率的な手順**

レンジフード ▶ コンロまわり ▶ シンク＆カウンター ▶ キッチンパネル＆キャビネット

汚れの種類とお手入れ方法

種　類（色）	発生場所	原　因	お手入れ方法
食品汚れ（いろいろ）	●カウンター ●シンク ●排水口	食品のカスや調味料、色の濃い食べ物・飲み物により付着します。	水ぶきします。落ちにくいときは、中性洗剤を使用します。シミやカビの元となるため、早めにお手入れしましょう。
水アカ（白）	●シンク ●水栓金具	水道水に含まれるケイ酸やカルシウムなどのミネラル分が製品表面に固着または蓄積したもの。	中性洗剤とスポンジで洗います。メラミンスポンジでも、落とすことができます。
油汚れ（黄〜茶）	●レンジフード ●コンロまわり	調理時に飛び散った油や油煙。	汚れが付着したら、すぐふき取りましょう。初期汚れなら、中性洗剤で落とせます。 ガンコな汚れは、中性洗剤をつけて時間をおいてから落としましょう。
こげつき汚れ（灰〜こげ茶）	●コンロ ●ゴトク	ふきこぼれた煮汁や油分が加熱分解して炭化したもの。	台所用クリームクレンザーと歯ブラシでこすり落とします。
もらいサビ（茶）	●シンク ●水栓まわり ●カウンター	ぬれている缶やビンのフタなど、鉄製品を長時間放置した場合に発生する汚れ。	台所用クリームクレンザーと歯ブラシでこすり落とします。
カビ（黒）	●シンクまわり ●カウンターまわり	温度・湿度・栄養分の３つが揃うと発生。食品カスなどの汚れが栄養源となり繁殖します。	カビ取り剤で落とします。

シンク・カウンターまわり

マーブルシンク カウンター

シンク・カウンターは食べ物を扱う場所です。
お手入れの習慣をつけ、清潔に保ちましょう。

日常のお手入れは

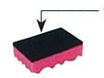
毎日　ふきんなどで水ぶきします。

水ぶきで取れない汚れは…

①スポンジに中性洗剤を含ませこする、またはメラミンスポンジに水をつけ、汚れている部分をこすります。
②洗剤や汚れをしっかり洗い流します。洗い流せない場合は、しっかりふき取りましょう。

Point!
ほとんどの汚れは、中性洗剤とスポンジ、またはメラミンスポンジで落とせます。

こびりついたガンコな汚れやすりキズには…



①スポンジたわしのナイロン面に水を含ませ軽くこする、またはクリームクレンザーを少量たらし、スポンジや丸めたラップでこすります。
こするときは、均一に力を入れて円を描くようにしましょう。
②汚れをしっかり洗い流します。
洗い流せない場合は、しっかりふき取ります。

■推奨品：キクロン A（キクロン）

Point!
スポンジたわしのナイロン面やクリームクレンザーで表面をこすると、マーブルワックスが取れてしまいます。マーブルワックスを塗布しておくことで汚れがつきにくくなりますので、こすった後は、必ずマーブルワックスを塗っておきましょう。

マーブルワックスの使いかた

Point!
マーブルワックスを塗る前に
シンク・カウンターの汚れを落としてから、からぶきし乾燥させておきます。

①塗布する箇所の真ん中あたりにマーブルワックスを少量たらし、メラミンスポンジまたはやわらかい布で薄くのばします。
ご使用の目安・・・1㎡あたり約 10ml

②約５分間放置してから、やわらかい布でからぶきします。
③約８時間（一晩）放置し、完全に乾燥させます。

注意
マーブルワックスを使うときには
- マーブルワックスの取扱説明書に記載されている注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- からぶき作業は、マーブルワックスを塗り始めてから 30 分以内に終えてください。長時間放置すると、塗りムラの生じるおそれがあります。
- 光の具合やマーブルワックスの塗りかたなどにより、お手入れ箇所表面のツヤの見えかたが異なる場合があります。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

シンク・カウンターまわり

マーブルシンク カウンター

排水フタについた取れない汚れは…

排水フタは、ヌメリやカビのつきやすい箇所です。
中性洗剤で取れない汚れには、泡タイプの漂白剤が効果的です。

①汚れの部分に漂白剤を吹きつけます。
※特にフタの裏側が汚れやすいため、注意しましょう。
②５分程度放置し、しっかり洗い流します。

■推奨品：キッチン泡ハイター（花王）

Point! 漂白剤で白っぽくなったときは、メラミンスポンジで軽くこするとキレイになります。

浅いキズがついてしまったら…

キズつきにくい素材ですが、万一浅いキズがついてしまっても補修が可能です。

①市販の耐水サンドペーパー（#240）に水をつけ軽くこすります。こするときは、均一に力を入れて円を描くようにしましょう。
※耐水サンドペーパーは、ホームセンターや金物店などで購入可能です。

②スポンジたわしのナイロン面で軽くこすります。
③汚れをしっかり洗い流します。
洗い流せない場合は、しっかりふき取ります。

Point! サンドペーパーで表面をこすると、マーブルワックスが取れてしまいます。
マーブルワックスを塗布しておくことで汚れがつきにくくなりますので、こすった後は、必ずマーブルワックスを塗っておきましょう。
マーブルワックスの使いかた　→ 18 ページ

排水網カゴ 排水口

排水網カゴと排水口のゴミや汚れを放置すると、ヌメリや悪臭が発生します。
網カゴのゴミはこまめに捨て、早めのお手入れを心がけましょう。

①排水フタを取り、排水網カゴを取り出します。
※シンクにより形状が異なります。

②排水網カゴのゴミを捨て、網カゴ・排水口を中性洗剤と歯ブラシで洗います。
③洗剤が残らないようしっかり洗い流します。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

排水管

臭いやヌメリが気になるときは…

非塩素系のパイプ洗浄剤を使います。
洗浄剤のご使用方法に従ってお手入れしてください。

■推奨品：パイプハイター　連続発泡パウダー（花王）

注意 ヌメリとり剤の多くは、「塩素系（固形）ヌメリとり剤」です。
これらを使用すると、ステンレスなどの金属部分が腐食する場合がありますので、注意が必要です。

コーキング

コーキングにカビが発生することがあります。
カビは材質表面から奥深く根を張る性質があるため、早めのお手入れが肝心です。

①クリームクレンザーをつけた歯ブラシでカビ部分を軽くこすります。
※力を入れすぎるとコーキングが傷つくため、注意が必要です。
②クリームクレンザーをしっかりと洗い流して（またはふき取って）から、からぶきします。
③クリームクレンザーで取れない場合には、綿棒にカビ取り剤を含ませてカビ部分に塗布する、または、ティッシュペーパーなどで湿布します（15 ～ 30 分程度）。
④カビ取り剤が残らないようしっかりと洗い流して（またはふき取って）から、からぶきします。

水栓金具

水栓金具には水アカがつきやすいもの。
こまめなからぶきで、水アカの付着を防ぎましょう。

毎日 乾いた布で、こまめにからぶきします。

汚れが気になるときは…

①中性洗剤とスポンジ、またはメラミンスポンジで軽くこすります。
②洗い流して、からぶきします。

ガンコな汚れは…

①金属磨き剤や粒子の細かいクリームクレンザーをつけた布で軽くこすります。
②洗剤が残らないようしっかりふき取って（または洗い流して）から、からぶきします。

注意 粒子の粗いクレンザーやナイロンたわしなどの硬いものを使うと傷がつくことがあるため、使用しないでください。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

ガスコンロ・IH クッキングヒーター

ご注意ください！ 使用直後は大変熱くなっています。やけどに注意しましょう。

ガスコンロ

ガスコンロ・IH ヒーター周辺は、こげつきや油・食材の飛び散りなどでとても汚れやすい場所。使用後の比較的温かいうちなら、簡単に汚れを落とすことができます。

台所用洗剤　クリームクレンザー

ガラス・ホーロー天板

①調理後の汚れは、余熱があるうちに布などでふき取ります。
②油汚れが残ったら、うすめた中性洗剤を含ませた布でふき取ります。
③洗剤が残らないよう、しっかりふき取ります。

ガンコな汚れは…

①丸めたラップにクリームクレンザーをつけて、こすります。
②洗剤が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

フッ素コート天板

①調理後の汚れは、余熱があるうちに布などでふき取ります。
②油汚れが残ったら、うすめた中性洗剤を含ませた布でふき取ります。
③洗剤が残らないよう、しっかりふき取ります。

ガンコな汚れは…

①うすめた中性洗剤をしみこませたキッチンペーパーで、汚れた部分を湿布します（15～30分）。
②浮いてきた汚れをふき取ります。
③洗剤が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

注意 フッ素コート天板には、クレンザー（クリームタイプ含む）やたわし、アルカリ性の強い洗剤などを使用しないでください。耐薬品性や表面硬度が、ガラスやホーローに比べやや劣るため、キズやはがれが起こるおそれがあります。

ゴトク

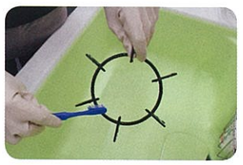
汚れがついたら…

①洗剤を含ませた布でふき、汚れを取ります。
②洗剤が残らないよう、からぶきします。

ガンコな汚れは…

発生時

①ぬるめのお湯に中性洗剤を溶かし、その中にゴトクをつけておきます。



②汚れがゆるんだら、スポンジや歯ブラシでこすります。
③洗剤が残らないようしっかりと洗い流し、からぶきします。

バーナーキャップ

バーナーキャップが汚れ目詰まりすると、熱効率の低下や不完全燃焼を起こすおそれがあります（炎の色が赤くなるなど）。竹串などを穴にさしこんで、キレイにお掃除しましょう。
使用直後は、グリルが大変熱くなっています。やけどに注意しましょう。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

ガスコンロ・IH クッキングヒーター

ご注意ください！ 使用直後は大変熱くなっています。やけどに注意しましょう。

IH クッキングヒーター

毎日

①固くしぼった布で汚れをふき取ります。

台所用洗剤　クリームクレンザー

ガンコな汚れは…

発生時

①汚れがこびりついて取れないときは、クリームクレンザーを適量たらし、ラップを丸めてこすります。
②洗剤が残らないよう水ぶきして、からぶきします。

注意 有機溶剤や強アルカリ性洗剤は使用しないでください。変色の原因となります。
・有機溶剤 ･･･ シンナー・ベンジンなど
粉末タイプのクレンザーやたわしなど、研磨タイプのお手入れ用具は使用しないでください。表面にキズがつきます。

Point! フライパンや鍋の底面にこげつき汚れがあると、調理のたびにその汚れが天板に移ってしまいます。IH 天板の汚れが気になるときは、フライパンや鍋などの調理器具底面も合わせてお手入れしましょう。

グリル

使用後、比較的温かいうちに汚れをふき取っておきましょう。

台所用洗剤

取りきれない汚れは…

①中性洗剤とスポンジで洗います。
②洗剤が残らないようしっかり洗い流し、からぶきしておきます。

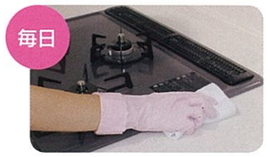
お手入れの詳細については、お使いの機器（ガスコンロ・IH クッキングヒーター）の取扱説明書をご確認ください。

ガスコンロ・IH まわり

コンロや IH のまわりには、調理の油や食材が飛び散ってしまうものです。
汚れたら都度、早めにお手入れしましょう。

台所用洗剤

毎日



①調理の際についた汚れは、余熱が残っているうちにふき取ります。
②油汚れが残ったら、うすめた中性洗剤をつけたスポンジや布で軽くこすります。
③洗剤が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

ガンコな汚れは…

発生時

①うすめた中性洗剤をしみこませたキッチンペーパーで、汚れた部分を湿布します（15～30分）。
②浮いてきた汚れをふき取ります。
③洗剤が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

注意 アルカリ性の洗剤について
市販のレンジまわり洗剤は、アルカリ性のものが主流です。
アルカリ性の強いものは、コンロの塗膜や壁材、レンジフード本体を傷めるおそれがあります。弱アルカリ性洗剤であれば、洗剤を残さないようしっかり水ぶきすればそれ程影響ありませんが、長期間使用し続けると、変色や塗膜はがれを起こすことがあります。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

レンジフード

サイクロンフードⅢ

サイクロンフードⅢ・サイドサイクロンフードは、フィルターを通して内部に入った油がオイルトレーにたまる構造になっています。フィルターとオイルトレーの定期的なお手入れをしましょう。
案内板を外してのお手入れは必要ありませんが、汚れや臭いが気になる場合には、サイクロンフードの取扱説明書に記載の手順に従ってお手入れしてください。

案内板

①ぬるま湯でうすめた中性洗剤を布に含ませ、汚れをふき取ります。
②洗剤が残らないようしっかり洗い流し、からぶきします。

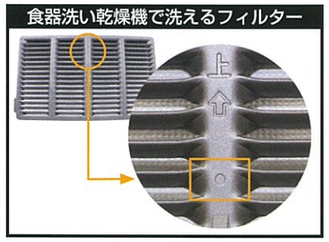
台所用洗剤

フィルター

①フィルターを外します。

②中性洗剤をぬるま湯でうすめ、その中にフィルターをひたします。
③汚れが浮いてきたら、スポンジや毛先のやわらかいブラシで軽くこすり洗いします。
④洗剤が残らないようしっかり洗い流し、からぶきをして取り付けます。

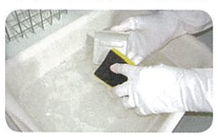
2014年4月以降、食洗機で洗えるタイプのフィルターが発売されています。
食洗機で洗えるものには、フィルター取っ手上部に刻印があります。



注意 食洗機で洗う際の注意
しつこい油汚れは、事前にふき取っておきましょう。
洗浄コースは、「標準コース」を選びましょう。

オイルトレー

①オイルトレーを水平に引き出し、トレー内の油を捨てます。



②トレーに残った油を布やキッチンペーパーでふき取り、中性洗剤とスポンジで洗います。
③洗剤が残らないようしっかり洗い流し、からぶきをして取り付けます。

注意 アルカリ性の洗剤について
市販のレンジまわり洗剤は、アルカリ性のものが主流です。
アルカリ性の強いものは、コンロの塗膜や壁材、レンジフード本体を傷めるおそれがあります。弱アルカリ性洗剤であれば、洗剤を残さないようしっかり水ぶきすればそれ程影響ありませんが、長期間使用し続けると、変色や塗膜はがれを起こすことがあります。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

レンジフード

シロッコファンタイプ

長期間お手入れしないと、油汚れがこびりついて簡単には落とせなくなるほか、換気能力も低下する場合があります。

台所用洗剤

①フィルター、シロッコファンなど取り外せる部品は外します。

②外した部品を、中性洗剤をうすめたぬるま湯の中にひたし、汚れを浮かせます（30～40分程度）。
※写真では、シンク内にビニール袋を広げその中にひたしています。

③スポンジや毛先のやわらかいブラシで、軽くこすり洗いします。
④洗剤が残らないようしっかり洗い流し、からぶきをして取り付けます。
※取り外し・取り付けの手順は、お使いのレンジフード取扱説明書に従ってください。

キッチンパネル・扉

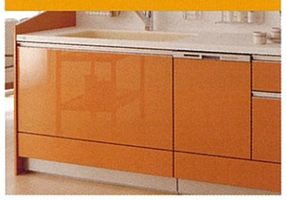
キッチンパネル

油汚れや食品汚れがつきやすい箇所です。こまめなお手入れを心がけましょう。

台所用洗剤

①うすめた中性洗剤を含ませた布やスポンジで、汚れをふき取ります。
②汚れが落ちない場合は、うすめた中性洗剤をキッチンペーパーにつけて湿布し（15～30分程度）、汚れを浮かせてからふき取ります。
③洗剤が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

扉



扉についた水滴や汚れは、すぐにふき取りましょう。

台所用洗剤　住宅用洗剤

①うすめた中性洗剤を含ませた布やスポンジで、汚れをふき取ります。取っ手などの細かい部分には、割り箸に布を巻きつけたものを使います。
※住宅用洗剤も使用できます。
②洗剤や水分が残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

注意 有機溶剤や強アルカリ性洗剤は使用しないでください。変色の原因となります。
・有機溶剤 ･･･ シンナー・ベンジンなど
粉末タイプのクレンザーやたわしなど、研磨タイプのお手入れ用具は使用しないでください。表面にキズがつきます。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

快適な空間は、毎日のお手入れから。
家族みんなが使う場所だから、いつもキレイに。

お手入れは
「汚れたらすぐ」が基本。
定期的なお手入れと組み合わせ
キレイな状態を保ちましょう。

**洗面化粧台を
お手入れするときの
効率的な手順**

鏡 ▶ ミラーキャビネット ▶ 水栓（シャワー） ▶ 洗面ボウルカウンター ▶ キャビネット

汚れの種類とお手入れ方法

種　類（色）	発生場所	原　因	お手入れ方法
湯アカ（白〜灰色）	●洗面ボウル ●カウンター	水道水に含まれるカルシウム分と、石けんや体の脂肪分が結合してできた石けんカス。	中性洗剤とスポンジで洗います。 ガンコな汚れには、バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーを使用します。
水アカ（白）	●洗面ボウル ●カウンター ●水栓金具	水道水に含まれるケイ酸やカルシウムなどのミネラル分が製品表面に固着または蓄積したもの。	中性洗剤とスポンジで洗います。 水栓金具などの金属部品にはメラミンスポンジを使用します。
銅石けん（青）	●洗面ボウル ●水栓まわり	水道水や配管から溶け出した銅イオンと石けんや皮脂が反応してできたもの。	中性洗剤とスポンジで洗います。 ガンコな汚れには、バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーを使用します。
もらいサビ（茶）	●洗面ボウル ●カウンター	ヘアピンなどの鉄製品や水道水に含まれる鉄分から出るサビ。	バスクリーナーや浴室用クリームクレンザーとやわらかい布で、軽くこすり洗いします。
カビ（黒）	●排水口	温度・湿度・栄養分の３つが揃うと発生。石けんカスや皮脂などが栄養分となり繁殖。	中性洗剤とスポンジで汚れを落としてから、水分をふき取ります。 その後、カビ取り剤を使用します。
赤色酵母（ピンク〜赤）	●洗面ボウル ●カウンター	温度・湿度・栄養分の３つが揃うと繁殖。石けんカスや皮脂などが栄養分となります。増殖が速く、しつこいカビの発生シグナルとなります。	中性洗剤とスポンジで洗います。 落ちないときには、カビ取り剤を使用します。

洗面ボウル・カウンター

洗面ボウル カウンター

石けんカス汚れなどを放っておくと、こびりついて取れにくくなります。
こまめなお手入れをしましょう。

毎日　使用後、石けんや歯磨き粉が残らないよう水で洗い流します。

水アカがついたら…

発生時

①中性洗剤とスポンジで軽くこすり洗いします。
②洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

ガンコな汚れ・もらいサビを落とすには…

発生時

①バスクリーナーやクリームクレンザーをつけた布で軽くこすります。
②布でふき取った後、しっかり洗い流します。

(→ P5)

毛染め剤を落とすには…

毛染め剤や化粧品がついてしまったら、すぐにふき取りましょう。
付着したまま放置しておくと、着色して落ちなくなります。

①毛染め剤や化粧品がついたら、すぐに布などでふき取ります。
②汚れが残ったら、中性洗剤とスポンジで洗います。
③洗剤が残らないよう、しっかり洗い流します。

発生時

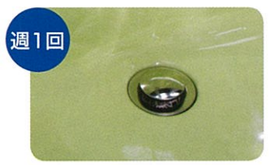
④染みついて取れない汚れは、バスクリーナーやクリームクレンザーをつけた布でやさしくこすります。
⑤布でふき取った後、しっかり洗い流します。

(→ P5)

排水口の汚れは…

排水口にはヘアキャッチャーがついています。
髪の毛やゴミなど、こまめに取り除きましょう。

週1回



①排水栓を引き上げ、取り出します。
②髪の毛などを取り除き、歯ブラシや綿棒などでお手入れします。

2014年４月以降に発売されたものは、ヘアキャッチャーの分解が可能です。

Point!　お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

鏡のお手入れ

ご注意ください！ 通常の鏡とクリアコートミラーとでは、お手入れの方法が異なります。

鏡

鏡が汚れてくもってしまうと、鏡の機能が低下します。くもりの主な原因は水アカ汚れ。鏡の表面にこびりつく性質があるため、時間が経つほど除去しにくくなります。
鏡についた水滴は、こまめにふき取る習慣をつけましょう。

毎日 水滴などがついたら、その都度ふき取ります。

汚れが気になるときは…

発生時

①ガラス用洗剤を鏡に吹きつけます。
②すぐに、乾いた布でキレイにふき取ります。

発生時

③こびりついて取れない場合には、クリームクレンザーと布で軽くこすって落とします。
④クリームクレンザーが残らないようしっかり水ぶきして、からぶきします。

クリアコートミラー

クリアコートミラーの表面には、くもりを防止するための特殊なコーティングが施されています。くもり防止効果の維持のため、正しくお手入れしましょう。

毎日 水滴や汚れがついたら、やわらかくキレイな布ですぐふき取ります。

汚れが気になるときは…

発生時

①水で５倍にうすめた台所用中性洗剤（無色透明なもの）を含ませたやわらかい布で、汚れをふき取ります。
②洗剤が残らないよう、乾いたやわらかい布でふきます。

注意 **クリアコートミラーお手入れ時の注意**

次のものは使用しないでください。鏡の表面が傷つくおそれがあります。

- クレンザーや研磨剤入りの洗剤
- たわし（ナイロンたわし含む）
- スーパークリーナー万能 Jr くん
- 硬い布や汚れた布
- メラミンスポンジ

注意 **クリアコートミラー使用上の注意**

以下のことに注意してお使いください。

- 鏡表面を強くこすらない
- 鏡表面にテープや吸盤などを貼らない
  コーティングがはがれ、くもり止め効果がなくなるおそれがあります。
- 毛染め剤・化粧品・歯磨き粉・シャンプー・うがい薬などをつけない
  鏡表面が変色（着色）し、取れなくなります。

鏡にできる黒い斑点は何？

ガラス裏面の銀幕が湿気で腐食したもので、一般に“シケ”と呼ばれ落とすことができません。腐食を防ぐためには、鏡の水分や汚れ・洗剤等をこまめにふき取ることが大切です。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。

水栓まわり

水栓金具

水栓がキレイな状態だと、洗面全体がすっきり見えます。一日の終わりには乾いた布やタオルなどで水栓まわりをふき、水滴を残さないようにしましょう。

毎日 乾いた布で、こまめにからぶきします。

汚れが気になるときは…

週1回

①中性洗剤とスポンジ、またはメラミンスポンジで軽くこすります。
②洗い流してから、からぶきします。

ガンコな汚れは…

発生時

①金属磨き剤や粒子の細かいクリームクレンザーをつけた布で軽くこすります。
②洗剤が残らないようしっかりふき取って（または洗い流して）から、からぶきします。

シャワーヘッド散水部・ホースのお手入れ

シャワーヘッドやホースに汚れがついていることがあります。時々は確認して、お手入れしましょう。

週1回

①シャワーヘッド・ホースを、中性洗剤とスポンジで洗います。
②しっかり洗い流して、からぶきします。
シャワーヘッドのノズル部分も、合わせてお手入れしましょう。
※詳細は、水栓金具の取扱説明書をご確認ください。

キャビネット

キャビネット

化粧品や除光液などがついてしまったら、すぐにふき取る習慣をつけましょう。

キャビネット内部は…

月1回

①収納物やトレイをすべて取り出します。
②熱めのお湯にひたしてしぼった布でふく、または住宅用洗剤と布でふきます。
③水分が残らないよう、からぶきします。

歯ブラシ立て・収納トレイは…

月1回

①収納物やトレイをすべて取り出します。
※トレイの着脱方法は、取扱説明書をご確認ください。
②中性洗剤とスポンジで洗います。
③しっかりと洗い流してから、からぶきします。
取り外せない棚は、住宅用洗剤と布でふき、からぶきします。

扉の汚れは…

発生時

①住宅用洗剤と布で、汚れをふき取ります。
②洗剤や水分が残らないよう、からぶきします。

注意 毛染め剤や化粧品類の油分により、樹脂（プラスチック）のひび割れや変色・変形が起こる場合があります。こぼれてしまったらすぐにふき取り、容器の液だれにも注意しましょう。

Point! お手入れの最後にからぶきして水分を取り除いておくと、さらにキレイに保てます。